

日语语法：「～の」と「～のには」 PDF转换可能丢失图片或格式，建议阅读原文

https://www.100test.com/kao_ti2020/147/2021_2022__E6_97_A5_E8_AF_AD_E8_AF_AD_E6_c105_147058.htm 高校『日』教科
第1第1「わたしたちの」の本文には、次のような三つの文
があります。(1)小学生のには、童の本をたくさんみました。
(2)中学生の、童をいてみました。(3)中学三年の、体操の
でけがをして入院しました。上の三つの文はそれぞれ「小
学生のには」「中学生の」「中学三年の」とありますが、
それぞれし手のどんな持ちを表したものでしょうか。「～
の」「～のに」「～のには」は、区しにくいのですが、ど
のようにいますか。答：ここでは「名+の+ / に / には」
に限定して考えていきたいと思います。「～には」は、主
をとりたて、し手の判断や比性を表します。 の文は在や
ほかの期と比べて、小学生の自分はどうだったかを振り返
ってみると、「童の本をたくさんんだ」という判断や意が
いたと考えられます。 は本文のき出しでもあり、小学生
のの事を相手にえたい持ちがいています。「～の」と「
～のに」と比べると、「に」をつけたほうが、あるの一点
を表し、そのにどんな行や事が生じたかを表しています。
例えば「子供のによく物に行きました。」という文は「子
供の」という点に点が置かれています。(1)の文を「小学生
の」に置きえた合、(2)と(3)と同じように、ただその事を述
べるだけです。それにして、「小学生のに」に置きえた合
、「童の本をたくさんんだ」点に点が置かれます。 100Test
下载频道开通，各类考试题目直接下载。详细请访问

